

選挙公報

上越市選挙管理委員会

◎この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。
◎この選挙公報の掲載順序は、くじによって決めました。

子育て全力応援！

学校給食費 子ども医療費

完全無料に

- 不登校児童生徒の保護者向けの経済的支援制度をつくります。



いのち、暮らしを守ります！

- センター病院はすぐに改築します。
- ヘルパー処遇改善制度で、在宅介護の支援を強化します。
- 国保税、介護保険料、ガス水道料金など公共料金を引き下げて家計を守ります。

上越から自民党政治を終わらせ／

国の政治を変えて実現します

- 消費税を5%に減税。インボイスは廃止。
- 柏崎刈羽原発の再稼働ストップ。
- 農家への価格保障・所得補償で、安心価格のコメを消費者に。



新潟大学教育学部卒／心身障害児・者施設勤務／学童保育指導員／放課後児童クラブ勤務員／小学校教員／現在、党上越地区子育て・介護対策責任者／仲町在住

山本のぶい
やまもと 信子

日本共産党

市議会革命

市議会に職業政治家は不要！

市民が働きながら携わるのが「自治」の本質
「市議に就職」という勘違いが腐敗を生む

【公約】仕事と掛け持ち／スーツは着ません／「先生」とは呼ばせません／来賓扱いの集まりには出席しません

公費に群がるシロアリを駆除！

予算をチェックする立場の市議会が、与えられた特権とばかりに進んで公費を使つてはいけない

【公約】公費を使った勉強会、物見遊山の視察は参加しません／政務活動費は廃止／物価高騰で市民生活は苦しい。減税条例の制定を提案することで予算の使い方を議論します

一部の市民だけ犠牲にしない！

消防団のポンプ操法大会など「儀式」は廃止！

【公約】若者流出の遠因ともいえる消防団のポンプ操法大会は市民の負担が大きすぎるため廃止／自ら消防団に入り大会に参加することで、誰よりも説得力をもって廃止してみせます

【経歴】1969(昭和44)年4月埼玉県出身。早稲田大学第一文学部卒。株式会社昭文社を経て、起業、倒産、離婚、自己破産を経験。2009年上越市に移住。2012年4月合同会社セカンドオプション設立。春日区地域協議会委員を一期経験。(自称)革命家、元ミスター爆サイ

今年は合併から20年。本当にこれでよかったのか？



タイヤショップセカンドオプション代表

いま
い
た
かし
今井孝

子供たちの瞳に
希望のひかりを！

3つの重点政策

自己肯定感

日本の精神と伝統的価値観を取り入れた教育で、誇り・喜び・感謝を持つ子供たちを育みます。

愛情の実感

思春期の子育てサポートを充実させ、家庭・学校・社会が連携して、街全体で子供たちを愛情で包み込みます。

一生の財産

人格形成に多大な影響をもたらす、学校行事や課外活動を存続させ、人生の糧となる経験を子供たちに保証します。

我が国 我が故郷の宝である子供たち。

家庭・学校・社会全体でたっぷり愛し、自己肯定感を高く持ち、自分を大切に、自分と同様にすべての人を大切に思う子供たちに育てます。誇りと生きがいをもって一生懸命に社会の発展に貢献する大人の姿を見せることで、将来へのビジョンを描けるように支え育てていきます。未来への希望にあふれ、きらきらと瞳を輝かせる子供たち、日本や上越が大好きな子供たちを、みんなで育てていきましょう。そのために私の持てるすべてを投入してまいります。

プロフィール

1972年9月生まれ。富山市出身。／上越市在住歴22年。夫と子供5人の7人家族。
▶東京学芸大学教育学部卒業。▶公立中学校の英語教員、米国オレゴン州での日本語教員の経験を持つ。▶城北中学校、城東中学校、城西中学校、春日中学校、板倉中学校、潮陵中学校において、講師として勤務。▶おとめ座、A型、MBTI性格診断は指揮官。

参政党
sanseito



教員経験を持つ
5人の母

わたなべ希 HP



53歳

参政党公認
わたなべ 希
のぞみ



みやがわ だいき
宮川大樹 49歳
無所属
現住所柿崎区下小野
平成28年上越市議初当選
2期8年在職
主な役職 議会運営委員長(元)

決意 上越を前へ！市民不在の市政運営を是正する

この一年半余り市民の代表たる市長と議会が対立し混乱を極め政策論争が滞り事は残念でなりません。上越は今年の渇水による水不足や農業被害への対応、そして物価高騰対策と前に進めるべき課題が沢山あります。私は昨年の落選を糧に市民不在の市政運営を是正し、議会とのかけはしになる為に初心に帰り、全力を尽くします。
何卒ご指導をお願いいたします。

宮川大樹 拝

投票日は10月26日(日)

あなたの大切な一票。忘れずに投票しましょう。

令和7年10月26日執行

上越市議会議員補欠選挙

選挙公報

上越市選挙管理委員会

◎この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。
◎この選挙公報の掲載順序は、くじによって決めました。



変わる時が来た！ わくわくの上越へ

【中土井かおる まちづくり提言】

① 暮らしやすいまち

子育て支援、防災対策、心の相談、
女性の労働環境

② 帰りたくなるまち

子どもの愛着体験、多様な教育の場、
移住したくなる制度

③ 安心して歳を重ねられるまち

地域のつながり、健康寿命延伸の取組み

プロフィール

- ◆ 1964年 西城町生まれ 北城町在住
- ◆ 高田北城高校普通科 東北福祉大学卒業
- ◆ 医療福祉相談員・ケアマネジャー23年
- ◆ 上越市の介護保険導入に携わる
- ◆ 地域の健康運動指導8年

資格

- ◆ 社会福祉士 ◆ 精神保健福祉士 ◆ 防災士
- ◆ 介護支援専門員 ◆ 健康運動指導士



福祉の専門家

なかどい
中土井
かおる



投票日は10月26日(日)

あなたの大切な一票。忘れずに投票しましょう。